令和3年度 探究ジャーナル 第1号

探究1期生 合同ポスター発表会 ~新たな文化をつくる~

発行日 令和3年5月17日

発行者 進路・探究部 探究担当 直井

4月21日に、3年生が2年間で書き上げた成果論文の内容をポスター形式にまとめ、1・2年生に向けて発表しました。

【目的

2年間の探究で実施してきたことを他者にわかりやすく伝えることを通して、自身の得た気づきや学びを整理するとともに、下級生自身が探究のゴールイメージを持つきっかけとする。

【当日の流れ】

5 時間目 1 年生に向けてのポスターセッション 6 時間目 2 年生に向けてのポスターセッション

【形式】

①発表時間 6分 ②コメント用紙(付箋)記入 2分

③質疑応答 2分



3年生の振り返り

- ・やるまでは自分の内容に自信が持てずに恥ずかしいなと思ってしまい、やる気がありませんでしたが、 実際やってみるとすごく自分のためになったと感じました。人前に出て何か発表する機会は沢山ありますが、自分一人で考え行動し、まとめた内容を発表することはそうそう無いと思います。なのですごく良い経験だと思います。一年生二年生もまだきっと乗り気でない人がいると思いますが、きっと自分が発表した後には同じように感じてくれるんではないかなと思います。
- ・会場に入った時、みんなの2年間の成果が形になっていて感動しました!3年生の伝えようとしている姿勢と、1.2年生の必死に聞いてくれる姿を見ることが出来て嬉しかったです。
- ・自分が約2年間やってきたことをこうして発表するということはなかなかない活動だと思うし、2年生や1年生にとって彼らの探究活動のゴールみたいなものが見えて良かったのではないかと個人的には思います。



2年生の振り返り

- ひとつの問からいろんなことについて研究したりしていて今自分がやっている事と比べると違って、探究ってこういう事なんだなというのが 少しわかった。良い探究の進め方が少しわかったので今後に活かしたい。
- 自分の調べが足りないと感じました。先輩方は全員がその問いを色々な視点から見て、本などで沢山調べていたので、もっと自分も調べていい探究をしようと思いました。
- インタビューを取りに行ったりしてそれを上手くまとめられていたのでとても説得力がありました。自分もインタビュー取りに行けたらいい なと思いました。
- ・やはり実践研究を混ぜることで、身近に感じ、根拠の裏付けにもなるのでたくさんやるべきだなと思いました。





1年生の振り返り

- 本所高校に入学する前からパンフレットや説明会で知っていて、どのように発表するのか知りたかったので、とても良い機会だった。
- 私が見た 3 年生は全員、目的やなぜその分野・物事についてやっているかの理由がしっかりあったので、私も興味のあることをどんどん見つけて疑問などを持っていきたいなと考えました。私たちは見本を見させていただいたのでより良いものを作りたいと思いました。
- 発表を聞いた人の中に答えが見つからないのも探究の面白さと言っている人がいて、確かに全部が全部、答えがみつかるわけではないなとすごく納得した。調べたことはないけれど言われたら気になるなという発表ばかりだったので、今回見ることができてとても勉強になったし、見ることができなかった人の発表も見たかったなと思った。
- ・調べた内容だけを発表するのではなく、自分の好奇心を言葉にして、探究するということの素晴らしさを知ることができた。自分も今の3年生を見本に取り組んでいきたい。